

平成 29 年度 横浜市上白根地域ケアプラザ事業実績評価

平成 29 年度の評価	
全事業共通	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市基準を満たしています。 ・地区連合、地区社協、地区民児協等の地域の関連団体の会合に毎回出席し個別相談に応じているほか、こども家庭支援や障害児・者支援を目的とした自主事業の継続的な開催により、地域ケアプラザの総合相談・支援機能（高齢者だけでなく子育てや障害児・者等も含めた福祉保健に関する身近な相談・支援）が地域に認識されつつあります。また、実際に障害児の登校支援についての相談に対し、地域のボランティアの協力を得て、インフォーマルな支援体制の構築にも尽力しました。引き続き、様々な機会をとらえて認知度向上の取組みをお願いします。
地域活動交流事業	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市基準を満たしています。 ・地域ニーズを的確に把握し事業につなげています。「子どもの居場所兼学習支援事業」は、地域が寄り添いながらこどもの居場所をつくる好事例として、課題把握から事業実施までの視点や進め方が評価され、全市の「地域活動交流事業事例検討会」で発表されました。次年度以降も、地域における高齢者、こども、障害児・者等の状況やニーズに応じた事業が企画・実施されることを期待しています。 ・館内案内図とお部屋の利用状況を一体化した掲示物を施設入口付近に新たに掲示し、貸館の利用状況が一目でわかるようになりました。開所から 20 年以上経過しても常に利用者の視点に立ち、利用しやすい環境整備を行っています。
生活支援体制整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市基準を満たしています。 ・地域団体の会合等に出向き、活動団体の状況を把握するとともにケアプラザの周知に努め、地域との良好な関係が作られています。 ・今後、集会所や空き室の活用等、地域からの提案とニーズとをマッチさせて、新たなサービスの創出に向けた取組を進められる事を期待しています。
地域包括支援センター運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市基準を満たしています。 ・地域ケアプラザ 5 職種の連携により、地域の課題や問題解決に向けて取り組むことができました。また介護予防事業については地域に出向き、新たなニーズを掘り起こしながら活動を広げることができました。 ・今年度より社会福祉職が 1 名増員されたため、今後ますます地域に根差した個々への支援と事業の展開を進めていかれることを期待しています。
<p>< 評価 (S/A/B の 3 段階) ></p> <p style="text-align: center;">A</p>	